

レジデントの経験を  
どのように回復期で活かせるか？

# 自己紹介



心リ八指導士取得

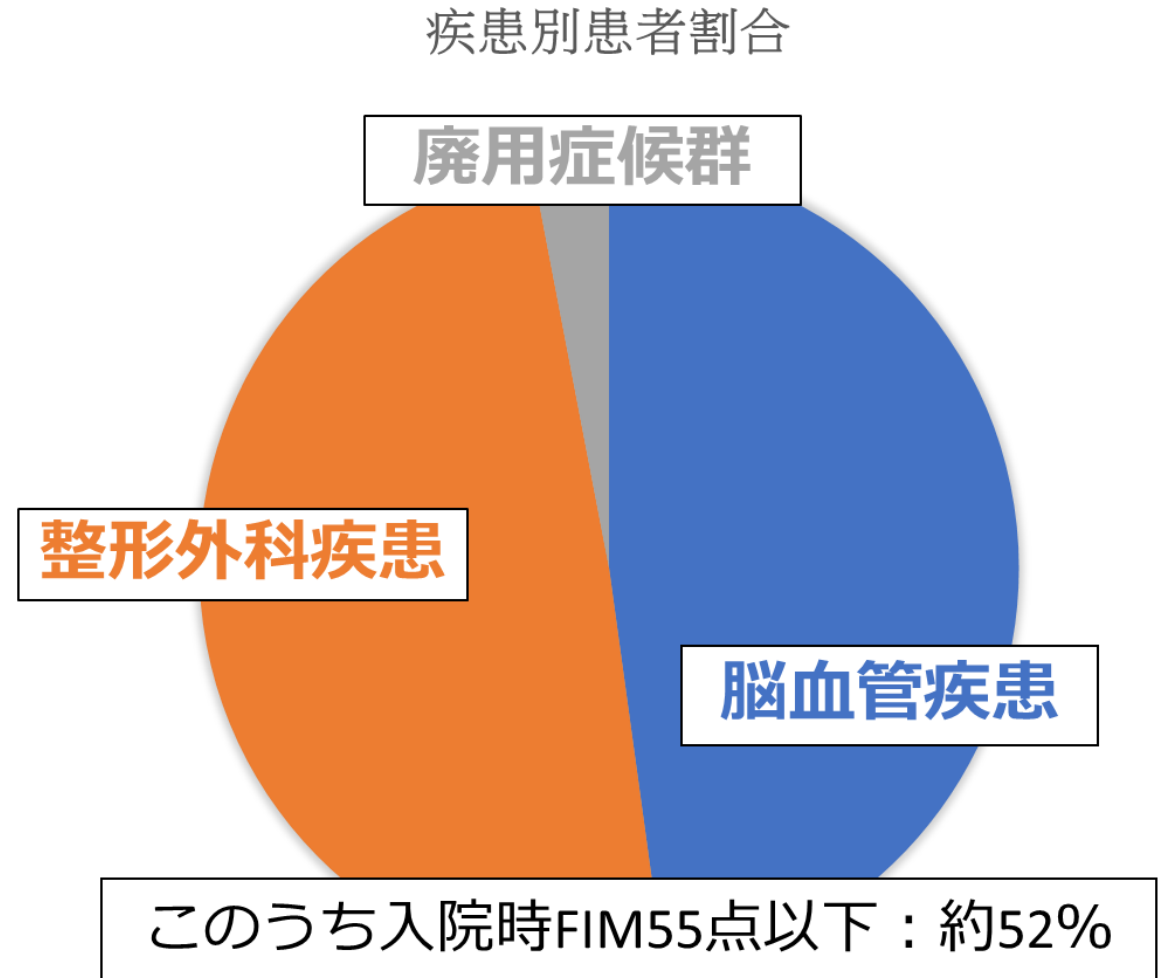
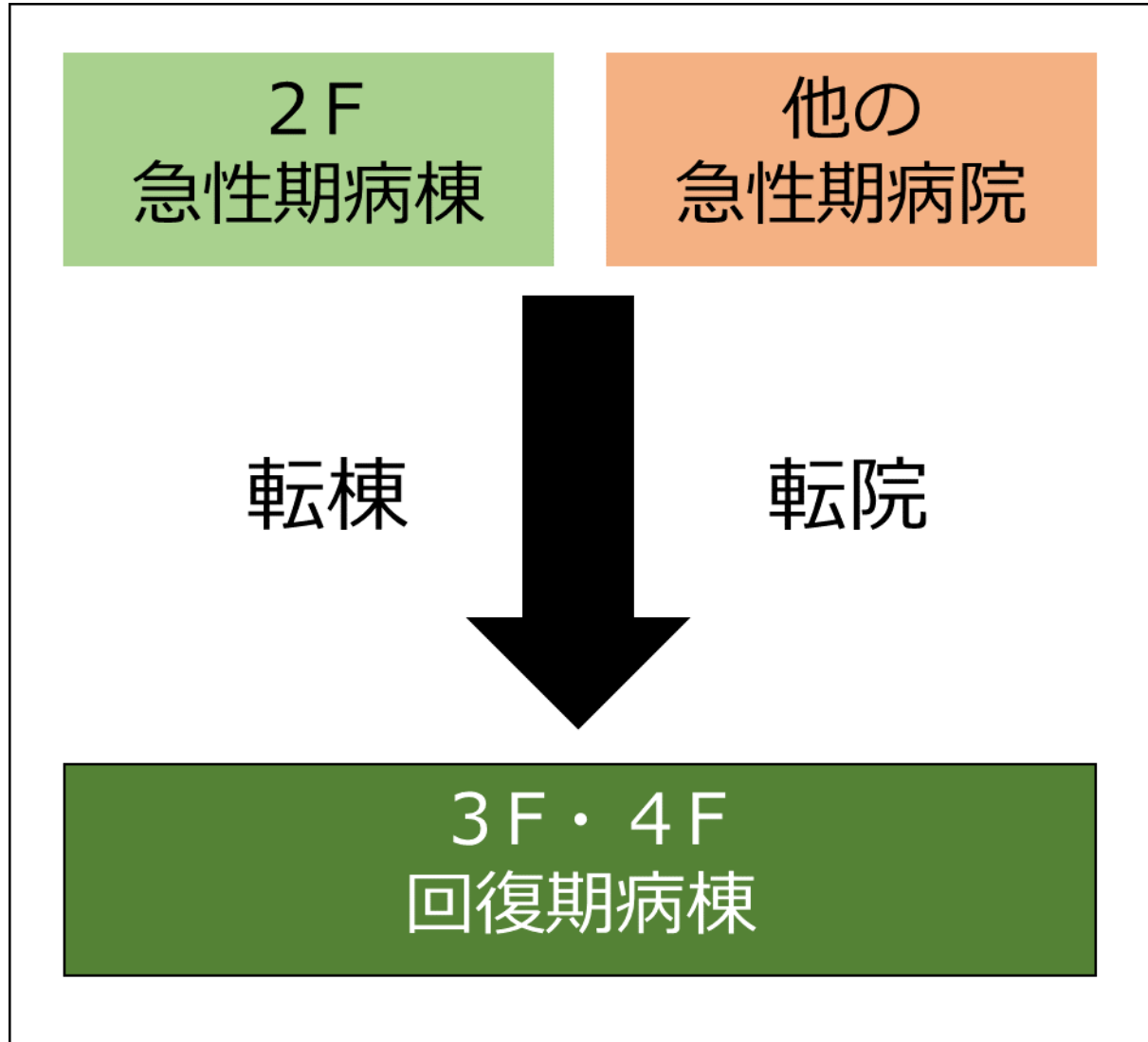
2019年4月-2022年3月

神戸市立医療センター中央市民病院

2022年4月 回復期病院



# 現在勤務先の回復期病院



# チーム制

---

3F回復期

主任

チーム  
リーダー

チーム

チーム

チーム

チーム

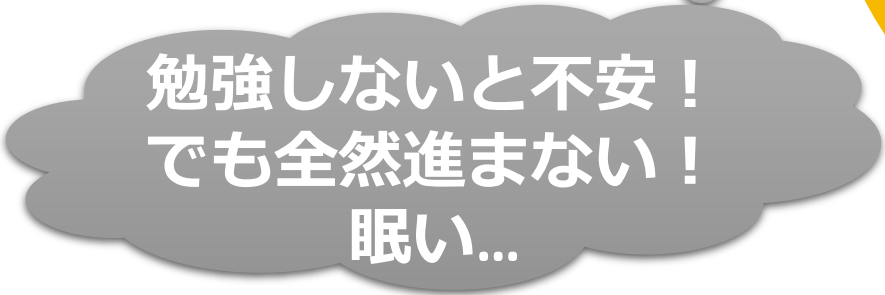
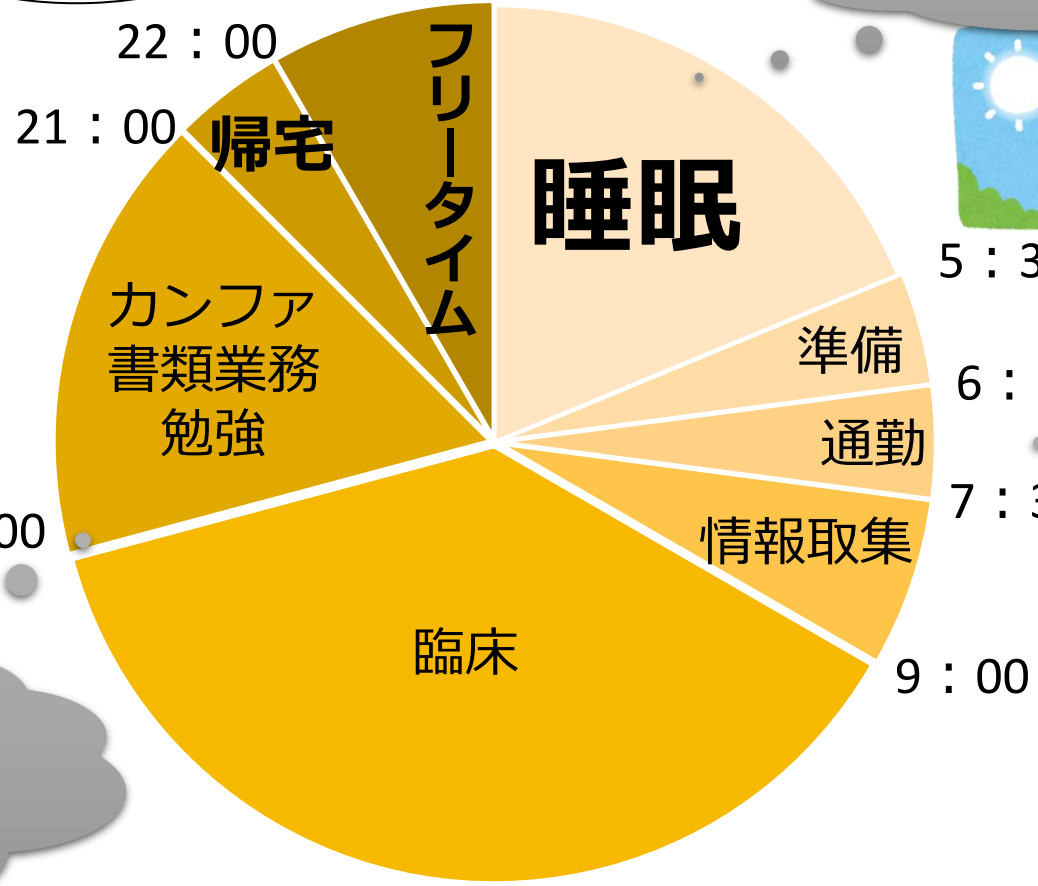
チーム



# レジデント時代の1日



1年目



# 現在の1日

4年目

睡眠

フリータイム

臨床

帰宅

書類業務

通勤

準備

情報収集

19:00

18:00

17:00

6:30

7:30

8:10

8:45



# 本日の目次

---

①回復期で活かされている経験

②レジデントを卒業した現在の課題

# 本日の目次

---

①回復期で活かされている経験

②レジデントを卒業した現在の課題

# 回復期で働き始めたころのギャップ

バイタルサインをあんまり測定する習慣がないんだなあ

この人心臓悪いのに  
こんなにがっがっ動かして  
大丈夫？むくんできてない？

これで感染対策  
大丈夫？

急性期と違って  
看護師さんとの  
情報共有が少ないなあ

回復期だけど  
結構リスク高い人多いな

急性期ほど検査などの  
カルテ情報が少ないなあ



# 回復期で働き始めたころのギャップ

バイタルサインをあんまり測定する習慣がないんだなあ

この人心臓悪いのにこんなにがっがっ動かして大丈夫？むくんできてない？

これで感染対策大丈夫？

急性期と違って看護師さんとの情報共有が少ないなあ

回復期だけど結構リスク高い人多いな

急性期ほど検査などのカルテ情報が少ないなあ



# 回復期で働き始めたころのギャップ

バイタルサインをあんまり測定する習慣がないんだなあ

この人心臓悪いのに  
こんなにがっがっ動かして大丈夫？むくんできてない？

これで感染対策大丈夫？

急性期と違って  
看護師さんとの  
情報共有が少ないなあ

回復期だけど  
結構リスク高い人多いな

急性期ほど検査などの  
カルテ情報が少ないなあ



# 回復期で働き始めたころのギャップ

バイタルサインをあんまり測定する習慣がないんだなあ

この人心臓悪いのにこんなにがっがっ動かして大丈夫？むくんできてない？

これで感染対策大丈夫？

急性期と違って看護師さんとの情報共有が少ないなあ

回復期だけど結構リスク高い人多いな

急性期ほど検査などのカルテ情報が少ないなあ



# 回復期で働き始めたころのギャップ

バイタルサインをあんまり測定する習慣がないんだなあ

この人心臓悪いのにこんなにがっがっ動かして大丈夫？むくんできてない？

これで感染対策大丈夫？

急性期と違って看護師さんとの情報共有が少ないなあ

回復期だけど結構リスク高い人多いな

急性期ほど検査などのカルテ情報が少ないなあ



# 回復期で働き始めたころのギャップ

---

レジデントで学んだ知識・経験を  
活かせる場面は多そうだなあ



# ①回復期で活かされている経験

---

## 1. 心リハの経験を活かしたリスク管理

# 回復期で活かされている経験

---

## ①心リハの経験を活かしたリスク管理

### 症例

80歳代 男性

転倒で第3腰椎圧迫骨折受傷→保存加療方針



圧迫骨折の方だな！  
あれ？  
でも心臓のことが書いてあるぞ!?

# 回復期で活かされている経験

①心リハの経験を活かしたリスク管理  
前医入院中に**初発の心不全**発症。

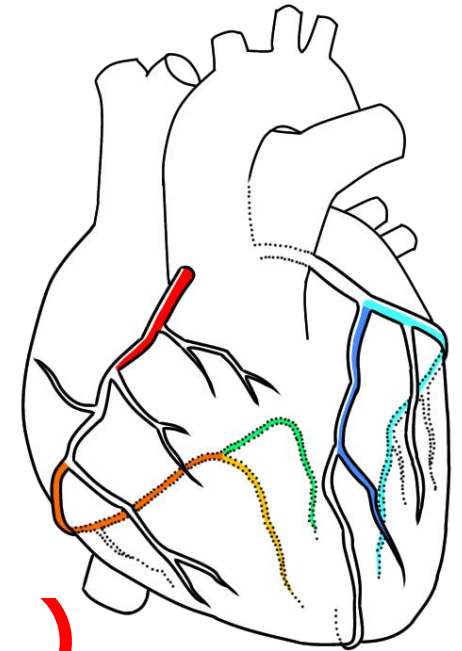
既往

**冠動脈三枝病変（#1 90% etc.）**  
**大動脈弁狭窄症（moderate-severe）**

慢性心房細動、肥大型心筋症、高コレステロール血症、糖尿病

心不全治療後、当院回復期病棟に転院。

歩行獲得後、冠動脈バイパス術予定。



# 回復期で活かされている経験


## ①心リハの経験を活かしたリスク管理

前医から転院直後のADL：車いす移乗軽介助



目標：心不全再発予防をしながら歩行獲得

回復期のスタッフ

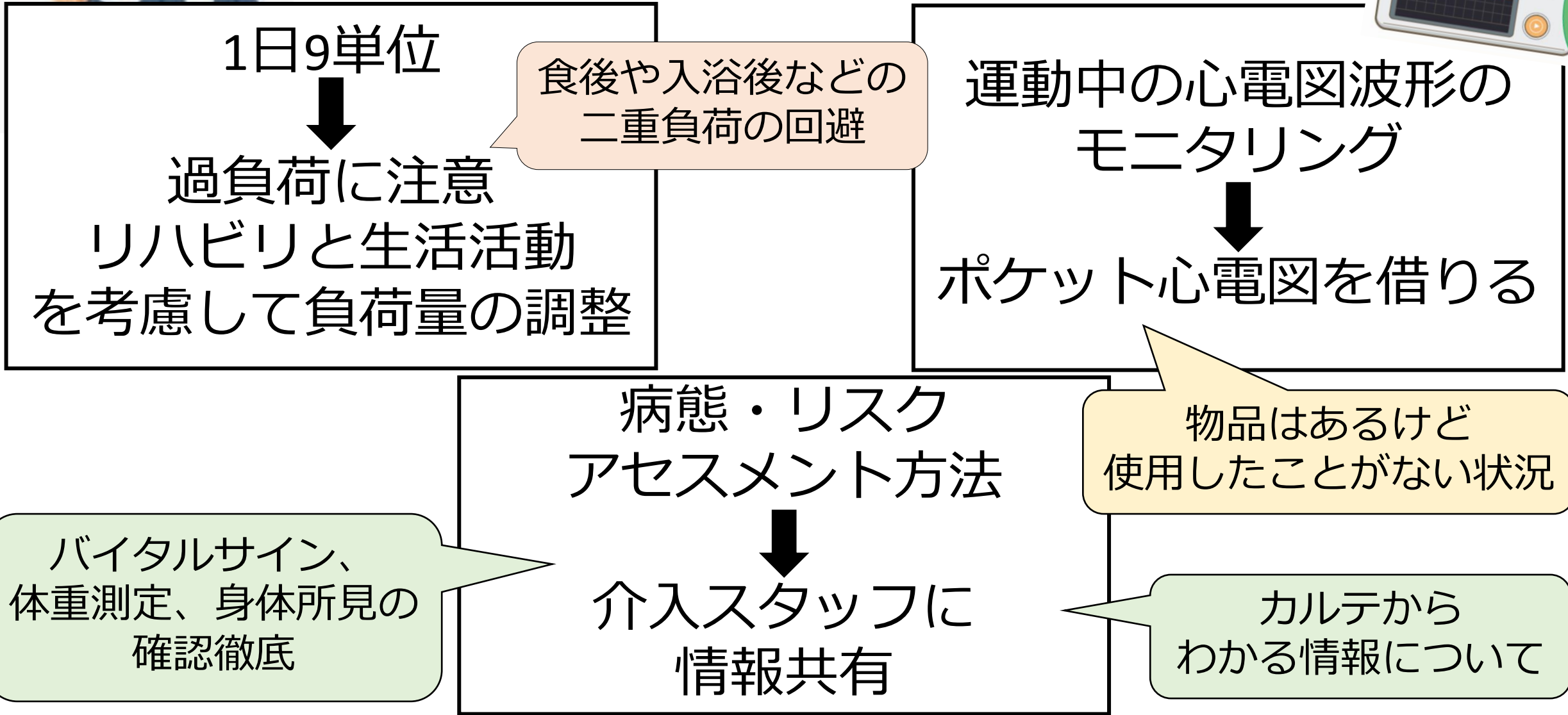


心臓の治療をする患者さんは  
あまり見たことないからどこまで  
運動をしていいのだろうか？不安だな。。。



# 回復期で活かされている経験

## ①心リハの経験を活かしたリスク管理





# 回復期で活かされている経験

①心リハ指導士を活かしたリスク管理

1回あたり2～3単位、合計9単位



過負荷に注意

リハビリと生活活動を考慮して負荷量の調整

食後や入浴後など  
二重負荷の回避



# 回復期で活かされている経験

## ①心リハ指導士を活かしたリスク管理

運動中の心電図波形をモニタリングできるように  
ポケット心電図を借りる



物品はあるけど  
使用したことがない状況



MEさんに協力いただき  
使用できるようにした



# 回復期で活かされている経験

## ①心リハ指導士を活かしたリスク管理

病態、リスク、アセスメント方法などを  
介入スタッフに情報共有

バイタルサイン、  
体重測定、身体所見の確認徹底



体重増加に気づき  
心不全増悪を防ぐ

運動療法での注意点

- ・ 脈拍上昇しすぎない
- ・ 血圧低下ないか
- ・ 末梢冷感ないか

# 回復期で活かされている経験

## ①心リハ指導士を活かしたリスク管理

病態やリスク管理について  
知識を共有



回復期スタッフが不安感なく  
適切な運動療法が可能

バイタルサインや体重測定  
フィジカルアセスメントの徹底



小さな変化に早期に気づき  
悪化する前に対処可能

**すぐに治療できないからこそ、早期の気づきが大切！**

# ①回復期で活かされている経験

---

## 2. 急性期早期での転院・転棟

# 回復期で活かされている経験

## ②急性期早期での転院・転棟

症例2：80歳代 女性

転倒により仙骨、第8胸椎・第2腰椎破裂骨折、第5腰椎椎体骨折

安静度：コルセットつけて離床可

約1週間の  
臥床期間

受傷後3日目 脱水で血圧低下→補液にて改善

受傷後5-7日 疼痛のため離床進まず

受傷後8日目 回復期病棟に転棟

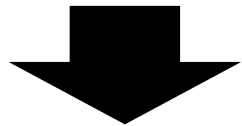
早く離床を進めないと  
廃用が進むし  
せん妄も出そう！



# 回復期で活かされている経験

## ②急性期早期での転院・転棟

疼痛評価・内服薬確認



鎮痛剤は頓服のみ  
リハビリ時間に合わせて  
もらうように調整

起居動作のしやすい方向の模索

疼痛を誘発しないようゆっくり自  
動介助下での下肢の運動



病棟に共有し環境調整・情報共有

転棟前、脱水による血圧低下あり



脱水の有無、脈拍変化、血圧低下ないかなど  
評価しながら離床

# 回復期で活かされている経験

---

## ②急性期早期での転院・転棟

整形外科 術後翌日-5日前後  
保存加療の圧迫骨折



回復期病棟ではあるが  
急性期に近い対応が必要な場面多数あり！  
いわば “亜急性期”

# ①回復期で活かされている経験

---

## 3. 感染対策を徹底するための環境調整

# 回復期で活かされている経験

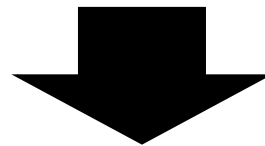
---

## ③感染対策を徹底するための環境調整

夏 COVID-19クラスター発生

問題点

感染に対しての馴染がない  
環境の問題（ゾーニングしきれない）  
物資が足りない



感染対策が徹底して介入できるようにしていく必要あり

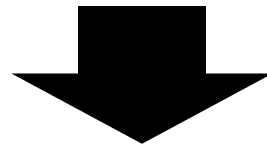
# 回復期で活かされている経験

---

## ③感染対策を徹底するための環境調整

問題点

1回の練習では手技が身につかない



確認しながら準備と対応ができる環境設定

全体でのPPE着脱練習

実際の介入時の着脱チェックとフィードバック

## 部屋に入る

### ★注意点★


- ・ 部屋に入るときに患者様にマスク着用の声掛けをする
- ・ 距離をとる、できる限り正面に入らない
- ・ ベッドなどの環境にできる限り触れない
- ・ 介入開始時間を確認
- ・ 濃厚接触者が複数いる場合はアルコール綿をビニールに入れて人数分持ち込み（物品を拭くため）

部屋の外に掲示

ラミネートして  
部屋の中に掲示

**脱衣**


①ガウンと手袋は一緒に、裏返ししながら脱ぐ。



②手指衛生

③キャップ→シールドマスク→N95の順に 顔に触れないように外す。

④手指衛生



②と④の手指衛生を忘れず！ 顔に触れない！ 丁寧に手袋通り脱ぐ！

**チェックポイント**

- 手袋やガウンの表面は触れない
- できる限り小さくまとめると良い
- 外す前にその都度手指消毒をする
- 感染ボックスが足踏み式でない場合  
ボックスの蓋を閉めた後も手指消毒
- 血圧計、サチュレーション、時計を  
置き忘れない！

焦らず丁寧に行ってください

介入時に確認できるように掲示  
病院に合わせて工夫が必要

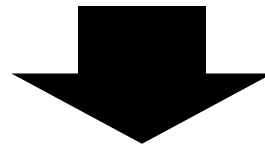
# 回復期で活かされている経験

---

## ③感染対策を徹底するための環境調整

問題点

1回の練習では手技が身につかない



確認しながら準備と対応ができる環境設定

全体でのPPE着脱練習

実際の介入時の着脱チェックとフィードバック

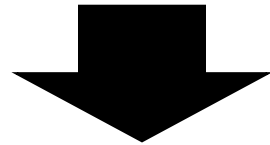
# 回復期で活かされている経験

---

## ③感染対策を徹底するための環境調整

問題点

物品がそろっていない  
環境の問題（ゾーニングができない）



部屋の中に置くもの・持ち込むものを決めておく

物品の消費量の確認

現状の問題点を書き上げ修正できるようにする

ハザードボックスの位置の調整

# 回復期で活かされている経験

## ③感染対策を徹底するための環境調整

環境というハードル

レジデントで学んだ感染対策

できる限り望ましい環境にできるように  
工夫を行う応用力につながる

# ①回復期で活かされている経験

---

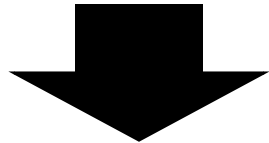
## 4. 様々な性格の患者様への長期対応

# 回復期で活かされている経験

---

## ④ 様々な性格の患者様への長期対応

さまざまな疾患特有の独特な性格を経験



介入がうまく進むような関わり方を学んだ

回復期ではより長期の関わりが必要

**ラポール形成がより重要!!**

# 本日の目次

---

①回復期で活かされている経験

②レジデントを卒業した現在の課題

# レジデントを卒業した現在の課題

---

## ①自身のスキルアップ

レジデントの期間：“学ぶ”環境がある程度与えられていた



レジデント卒業後：

課題を見出し、目標を設定する必要あり

発生型の課題

**退院時のサービス調整が苦手  
介入の引き出しが少ない**

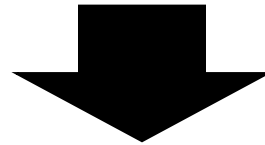
# レジデントを卒業した現在の課題

---

## ①自身のスキルアップ

発生型の課題

退院時のサービス調整が苦手、介入の引き出しが少ない



先輩に実際に患者をみていただき相談しやすい  
様々な介入方法を試せる  
勉強会参加で技術面の底上げ

# レジデントを卒業した現在の課題

## ②新人指導

### 環境因子

部署内で水準を  
そろえる教育制度がない

### 個人因子

回復期で働く新人の  
指導におけるニーズを知らない

整形や脳卒中の技術の不足



何から伝えれば  
いいんだろう？

# レジデントを卒業した現在の課題

---

## ②新人指導

### 課題

患者様とのコミュニケーションの取り方  
仕事への取り組み方、モチベーションの維持

# 私が経験した負の連鎖

---

業務でミスが出ると焦る、落ちこむ



気持ちが切り替えられない



ミスを繰り返す



性格に合わせた声かけの仕方が重要

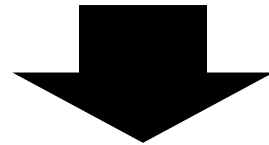


# レジデントを卒業した現在の課題

## ②新人指導

### 課題

患者様とのコミュニケーションの取り方  
仕事への取組み方、モチベーションの維持



産業心理学的な考え方

1-2回/月定期的な面談  
課題と対策方法を新人と設定しフィードバックする

# レジデントを卒業した現在の課題

## ②新人指導で大切にしようと思ったこと

課題についておなじ目線に立って一緒に考える

お互いに課題を作り報告する機会を設ける



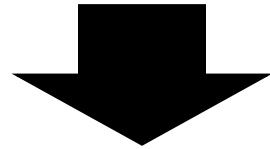
**新人さんと質問しやすい関係性作り  
自分も新人さんから学ぶ姿勢を持ち、モチベーション維持**

# レジデントを卒業した現在の課題

---

## ②心理学を学ぶ

患者指導、原因不明の歩行障害（心因性？）



心理学に解決できるヒントがあるのでは？

設定型の課題

心理学の知識が少ない

# 心理学の必要性

回復期病棟でのコロナ患者の隔離期間中の精神的ストレスに直面



リハビリってました！  
今日は何をしますか？

コロナ隔離後



隔離期間中は  
もう地獄絵図でしたよ。

# 心理学の必要性

回復期病棟でのコロナ患者の隔離期間中の精神的ストレスに直面



コロナ隔離後



障害受容が必要な方やコロナで隔離されていた方などの  
精神面のサポートできるような体制と人材が必要！

# 公認心理士取得へ

大学 + 大学院

専門知識・技術

保健医療

司法

福祉

産業

教育

助言や指導、援助、分析

理学療法とマッチさせるには...

予防・地域

職場

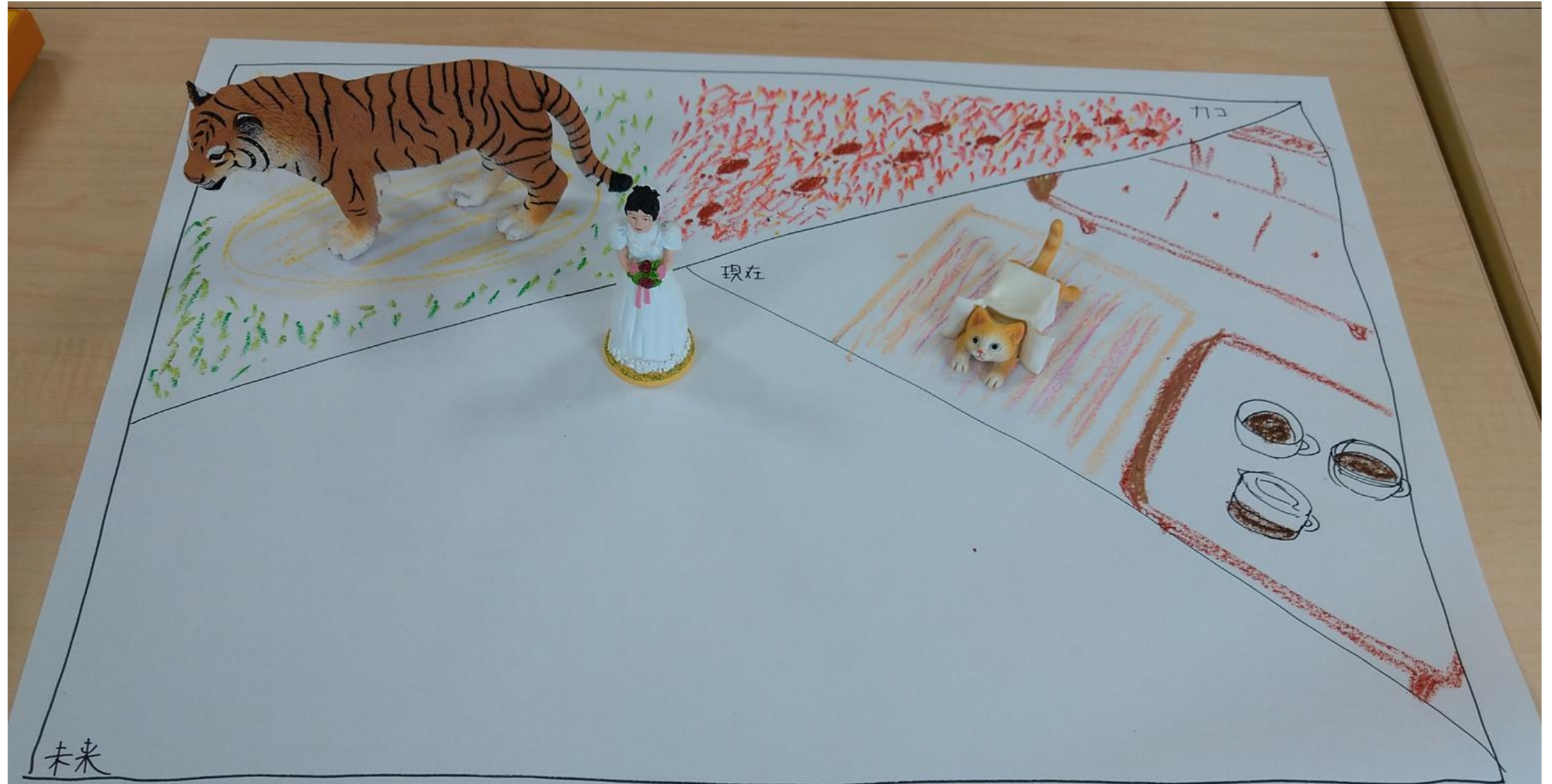
臨床

うつ病患者の引きこもりによる  
身体機能の低下  
病気を抱える方とその家族への  
メンタルサポート

働きやすい環境づくり  
教育制度  
職員のメンタルサポート

患者のメンタルサポート  
介入を進めやすくするための  
スキルの伝達

# ご清聴ありがとうございました



箱庭療法 私の過去・現在・未来 ～私の未来は無限～ (心理学の授業にて)